

## 世界に羽ばたく人材育成

## ITの難関国家試験に合格

筑紫台高校3年生の渡辺煌<sup>わたなべ てる</sup>さんが、IT関係の国家資格で難関とされる「応用情報技術試験」に高校生として福岡県で唯一合格したことを報告するため、8月24日(木)に表敬訪問しました。

渡辺さんは「親が福祉施設で働いている。介護士が足りないなどの課題をAIで解決できないか考えた。将来は福祉サービスにつなげる研究がしたい」と報告しました。楠田市長からは「具体的な課題から着想し、人の為になりたいという志が素晴らしい」と今後の活躍への期待を伝えました。



合格証を手にする渡辺さん(前列右)

## 安心安全のまちづくり

## 筑紫野太宰府消防組合消防本部が全国大会で入賞

8月25日(金)に札幌市で開催された第51回全国消防救助技術大会に筑紫野太宰府消防組合消防本部太宰府消防署所属の4人が出場し、ロープブリッジ救出の部で見事入賞を果たしました。

ロープブリッジ救出とは、隣の建物などから進入しロープを使って救出することを想定した訓練です。福岡県から3チームが出場し2チームが入賞。全国トップレベルの技術を見せました。



報告に訪れた入賞者

## 中学生の活躍

## 太宰府市立四中学校演奏会開催

令和5年度太宰府市立四中学校演奏会を8月6日(日)、8日(火)、プラム・カルコア太宰府で開催しました。本年度も前年度と同様に各校2日に分けて行いました。

4校はそれぞれの素晴らしい音色やオリジナル性あふれる構成で観客を魅了し、会場内は大きな拍手に包まれました。



学業院中学校の演奏の様子

## 児童生徒の活躍

## 第20回太宰府市英語スピーチ大会開催

第20回太宰府市英語スピーチ大会「うめのみ杯」を8月2日(水)、3日(木)に開催し、市内小・中学生58人が参加しました。出場者は素晴らしい発音と表現力で発表しました。表現力や正確さなどをもとに審査した結果、次の皆さんが選ばれました。

(敬称略)

対象	賞	氏名	学校名	賞	氏名	学校名		
課題の部	最優秀賞	久保田奈実・佐藤心寧	太宰府東小	スピーチの部	最優秀賞	濱岡志羽	太宰府中	
		沖田創一・湯浅未来	水城西小		優秀賞	篠崎理心	学業院中	
		遠矢桃果・浜岡凌央	太宰府西小		課本朱莉	太宰府西中		
		平川華深・溝田歩加	国分小		菊池柚結	太宰府東中		
		上野隼・上田慎士	太宰府小		宮本絢那	太宰府中		
	小川エリカ・西倉杏樹	国分小						
	中学1年生	最優秀賞	荻野愛李		太宰府東中			
		優秀賞	木下蘭		学業院中			
			浦川剛太郎		太宰府西中			
			堤太郎		太宰府中			
平川珠鈴			太宰府東中					
中学2・3年生	最優秀賞	古川美結	筑陽学園中					
		近河音色	筑陽学園中					
	優秀賞	中山あやか	学業院中					
		新本めい	太宰府中					
		井上夕莉	太宰府西中					



小学生の部



中学生の部

## 令和発祥の都太宰府「梅」プロジェクト

## 令和の都だざいふ旅人の梅クラフトビール完成発表会を開催しました



市内で収穫した梅を使った「令和の都だざいふ旅人の梅クラフトビール」が完成し、製品を企画・販売する株式会社FOURSTARが8月10日(木)、梅クラフトビールをメニューとして提供する知る人ぞ知る名店菊鮨(春日市)で発表会を行いました。

本製品は、「梅」プロジェクトとしては初のクラフトビールで、梅がほのかに香るフルーティーでさっぱりとした逸品です。発表会当日からふるさと納税返礼品としても提供を開始しました。

市内の至る所で梅を愛で、収穫しグルメやスイーツが楽しめる「真の梅のまち」へ向け前進を続ける「梅」プロジェクトに引き続き注目してください。



完成した梅クラフトビール

## 友好都市交流

## 大分県中津市の中津祇園で観光PR

来年度、友好都市締結10周年を迎える中津市で開催された中津祇園で、7月29日(土)に副市長を始めとする職員が本市の観光PRを行いました。

本年7月におきた豪雨による被災に対するお見舞いの意を表すとともに、今後さらに両市の絆が深まることを願って交流しました。



本市の魅力をPRする様子

# まちのトピックス

## 世界に羽ばたく人材育成

## 第6回世界デフバドミントン選手権大会準優勝報告

7月にブラジルで開催された第6回世界デフバドミントン選手権大会で日本代表が混合団体戦で準優勝し、出場選手である本市在住の矢ヶ部紋可さん、真衣さん姉妹が8月25日(金)に表敬訪問しました。

大会ではこのほかにも、矢ヶ部姉妹が出場した女子ダブルスでベスト8入賞、ユース大会で真衣さんが女子ダブルス、混合ダブルスで優勝するなど、優秀な成績を収めました。

2人は「2位という結果に誇りを持っていますが、2025年デフリンピックでは優勝したいです」と次なる目標を語りました。楠田市長は「東京デフリンピックはぜひ応援に行きたい。市をあげて応援しますので、金メダル目指して頑張ってください」と激励の言葉をかけました。



輝かしい成績を報告した矢ヶ部姉妹(前列左が真衣さん、前列右が紋可さん)

## 世界に羽ばたく人材育成

## 全国高校総体 少林寺拳法女子単独演武で優勝

筑陽学園高校2年生の桑野愛心さんが、7月23日(日)に北海道で開催された全国高校総体(インターハイ)少林寺拳法女子単独演武で優勝したことを報告するため、8月21日(月)に表敬訪問しました。

桑野さんは「3年生の出場者が多い中、2年生というプレッシャーに負けそうにもなったが、結果を残せて嬉しいです」と現在の心境を話してくれました。楠田市長は「子どもの頃から知っている桑野さんの活躍は何よりです。ぜひ来年も連覇してまた報告に来てほしいです」とお祝いと激励の言葉をかけました。



優勝の喜びを語った桑野さん(中央)